

キシラデコール
Xyladecor



キシラデコール 家庭用

検索

携帯・スマートフォン
からアクセス!

みつける、こたえる、かなえる **ケミカル**

製造販売:

大阪ガスケミカル株式会社

0120-124-123 平日 9:00~17:30 (土日祝日・その他当社休業日を除く)

FAX 06-4393-0054

ホームページ <https://www.xyladecor.jp/>

〒550-0023 大阪市西区千代崎三丁目南2番37号ドームシティガビル

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町二丁目6番1号日本橋本町プラザビル4階

提携先 AkzoNobel
キシラデコール、コンゾランは AkzoNobel 社の登録商標です。

Daigas Group 大阪ガスグループは、
Daigasグループへ。

カタログ NO.37 2023.4.30,000①

塗り方上手

長持ちの秘訣、
お伝えします。



木を守り、くらしを守る木材保護塗料

キシラデコール



木材は、かけがえのない地球からの贈りもの。

地球環境の保全が全世界の課題となっているいま、「木材」という素材の素晴らしさがあらためて見直されています。木材は金属や人工素材に比べて環境への負荷がきわめて少ない“エコ素材”。私たちが暮らしに木材を積極的に取り入れて大切に使い続けることは、地球環境を守ることにもなるのです。



木のパートナー
キシラデコール®

CONTENTS

<p>油性</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 50年以上の実績が語るプロが認めた仕上がりと耐久性。 ● 文化財から住宅まで。新築から塗り替えまで。木材保護塗料の決定版。 <p>浸透</p>	  <p>キシラデコール®</p>	P.11
<p>油性</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ナチュラルで透明感のある仕上がり。 ● 和風建築・社寺建築の白木仕上げに。 <p>浸透</p>	 <p>キシラデコール® 白木やすらぎ®</p>	P.13
<p>水性</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 油性キシラデコールと同等の優れた防腐・防カビ・防虫効果。 ● 雨や日光による劣化・退色に強く、長時間に渡って鮮やかさを維持。 ● ハケさばきがよく、用具の後始末も水洗いでOK。 ● 水性タイプなので臭いが少なく、塗装作業も快適。 <p>浸透</p>	 <p>キシラデコール® エクステリア</p>	P.14
<p>水性</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 高耐久性・水性・造膜タイプ。 ● 塗膜に柔軟性と通気性があるのでフレに強く、ムレにくい。 ● 塗膜が木に密着してフクレにくい、優れた防腐・防カビ・防虫効果を発揮。 ● 色つきが良く、古材や濃い色の木材も明るく仕上がり、改修にも最適。 <p>半造膜</p>	 <p>キシラデコール® カッドコート</p>	P.15
<p>水性</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 屋内外で使用できる、環境にやさしい水性ペイント。 ● 塗膜に柔軟性がありフレにくい。 ● 塗膜に通気性があるためムレにくい。 ● 塗膜が木に密着してフクレにくい。 ● 日本全国で使用実績があり、優れた耐久性が確認されている。 <p>造膜</p>	 <p>高耐久水性ペイント Corzolan® コンソラン</p>	P.16

- 屋外の木材塗装の基礎講座 P.5
- 木材保護塗料性能比較表 P.10
- キシラデコールシリーズ商品の紹介 P.11
- 塗装手順 P.17
- みんなのDIY事例 P.21
- 屋外の木材塗装の豆知識 P.27
- よくあるお問い合わせQ&A P.33



木材には、きれいな木目や手触りなど、他の素材には無い温もりがあります。

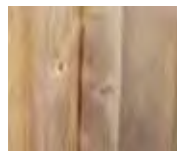
屋外の木材は紫外線や雨、カビや害虫などで劣化・変色するので、しっかりしたケアが必要になります。そういう時には、木材保護塗料を塗装してメンテナンスするのが最適です。

日焼けして痛んだ木。



紫外線・雨

早期に表面が灰色に変色します。



カビ

高温多湿の環境で発生し、美観を損ねます。



腐朽菌

日陰で湿度の高い場所で繁殖。強度の低下に繋がります。



害虫

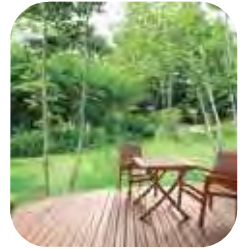
被害にあうと、美観も強度も著しく低下します。

こんな場所には、木材保護塗料を。

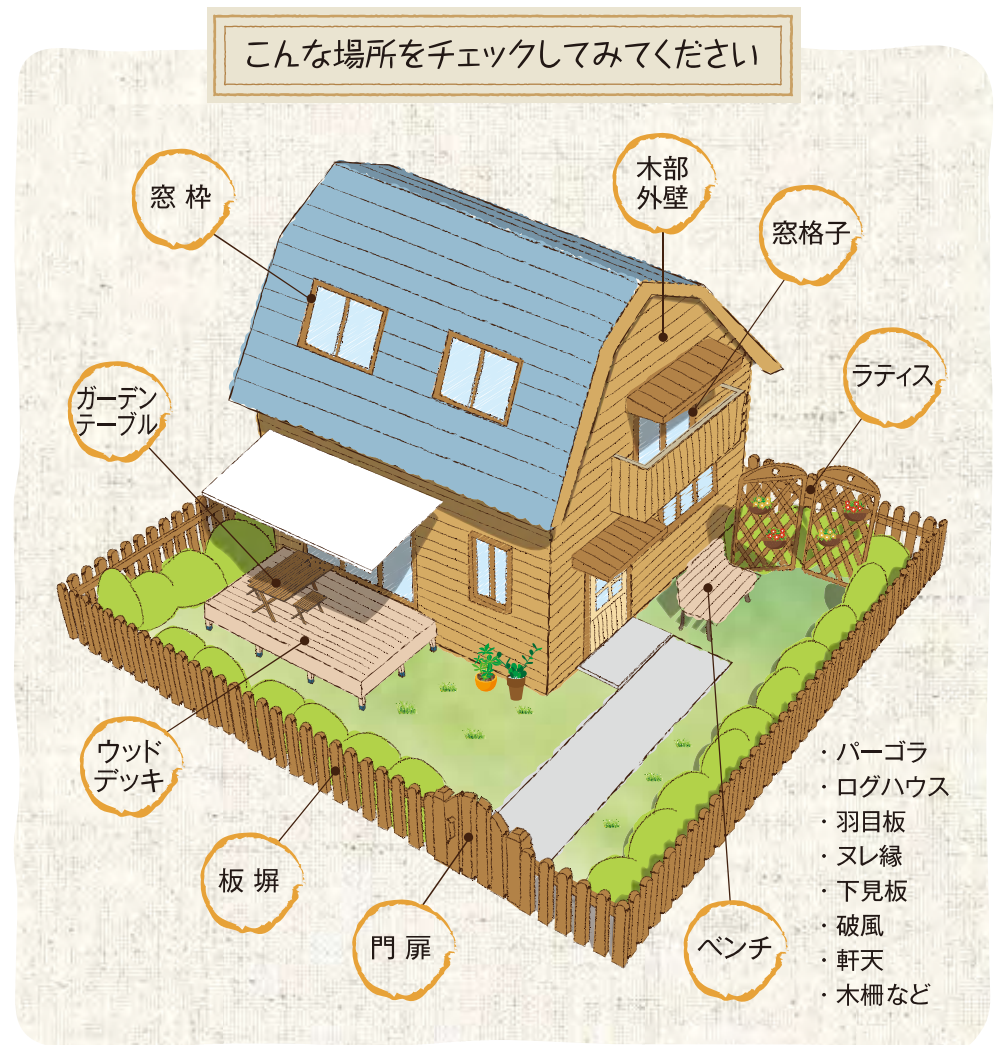
木材保護塗料を施すべき場所はさまざま。

ログハウスや伝統的な木造家屋の場合は、家屋の外側の広範囲に渡ります。またウッドデッキやウッドテラスを始め、ラティスやフェンス、ガーデン家具など、最近のガーデニングによく使われる木製用品にも塗装が必要です。これらの部位や家具にはすでに塗装が施されている場合も多いですが、塗料の保護効果は年月の経過とともに低下するため、一般に3~5年に一度は塗り替え・再塗装をおすすめします。

※塗装面の傷み具合、立地条件、方角、建物の構造や木材の種類などによって塗り替え時期は異なります。



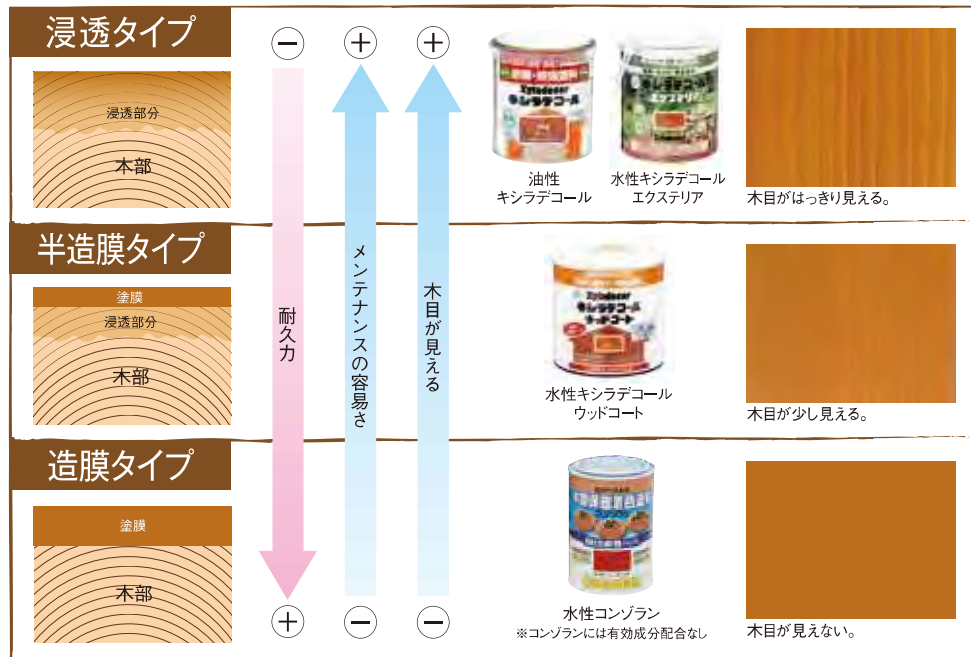
こんな場所をチェックしてみてください



塗装前に 屋外の木材塗装の 基礎講座

木材保護塗料には
「浸透タイプ」「半造膜タイプ」
「造膜タイプ」の3種類があります。

木材保護塗料は、表面にほとんど塗膜を作らず、木材の中に浸透する「浸透タイプ」と、木材の表面に薄い塗料の膜（塗膜）を作る「半造膜タイプ」、厚い膜を作る「造膜タイプ」に大きく分れます。また名前は同じ「木材保護塗料」であっても、有効成分（木材防腐剤・防カビ剤・防虫剤）などが配合されている塗料があり、種類および容量は製品によって異なります。塗装の際には、それぞれの塗料の特徴を知った上で目的に合ったものを選びましょう。



※イラストはイメージです。

塗装前に

よくあるトラブル要因

キシラデコールのような、
浸透タイプの塗料を塗装する場合に発生する
トラブルの主な原因は次のとおりです。

- 使用前のかき混ぜ（攪拌）が不十分な場合。
- 下地の色に影響を受けた場合。
- たくさん水分を含んだ木材へ塗装した場合。
- 塗り重ねの回数が不足している場合。
- 低温時（5℃以下）または、高湿度（相対湿度 85% 以上）での塗装。
- 塗り重ね時の乾燥不足。



エンパイロ先生

よくかき混ぜて（攪拌して）から使用しよう！

キシラデコールのような浸透タイプの塗料は、着色剤として顔料が含まれており、これらの顔料粒子が缶の底に沈殿しています。使用前のかき混ぜ（攪拌）が不十分な場合、上澄み液を塗装することとなり、実際より薄い色に仕上がってしまいます。



使用前は逆さまにしてよく振ってください。



十分に混ざらない場合は棒でかき混ぜてください。使用中も定期的によくかき混ぜてください。

仕上がりの色は 下地によって変わる!

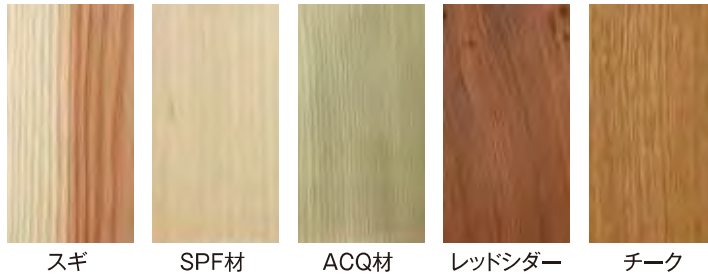
キシラデコールのような浸透タイプの塗料は、下地の色に影響を受けますので、木の種類や使用年数(新材、古材)、塗り替え回数などによって、仕上がり塗装見本色と異なることがあります。

試し塗り
しましょう!



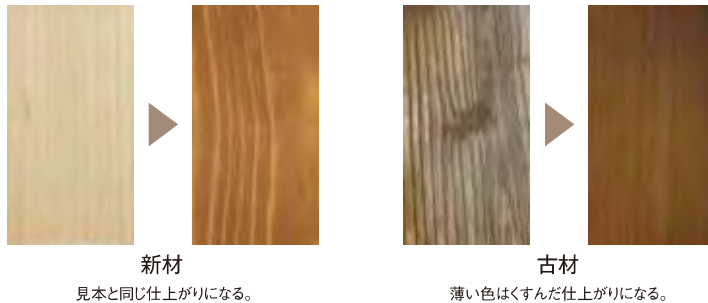
木の種類

仕上がりは、
木材そのものの下地の色に
影響されます。



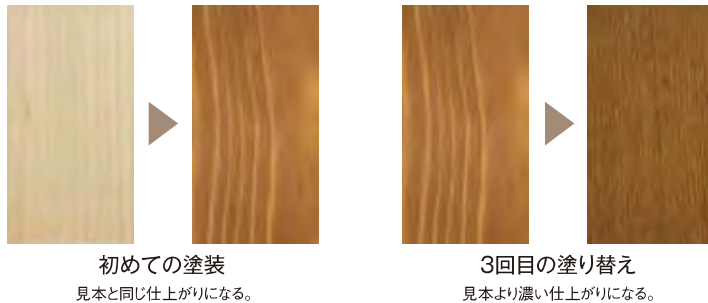
新材・古材

色合いは、
木材の新材・古材で
異なってきます。



塗装回数

色調は、
塗り替え回数が多いほど
濃く仕上がります。



よく乾燥させてから塗装しよう

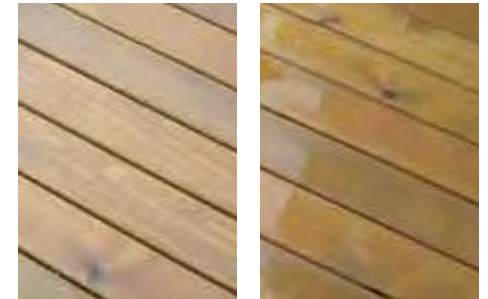
十分な塗装効果を発揮させるには、よく乾燥させるのがポイントです。降雨・降雪などの天候による湿度の影響や水洗い後の乾燥が不十分なうちに塗装すると、塗料の吸込みが悪く、きれいに仕上がらないだけでなく、十分な保護効果が得ることができません。雨の直後の塗装作業や、水洗いしてすぐに塗装することは避けましょう。

晴れた日に
塗りましょう!



低温時、高湿度の場合、 塗装は控えましょう

低温時(5℃以下)または高湿度(相対湿度85%以上)の場合においては、塗装はお控えください。木材が湿っていると塗料の吸込みが悪くなり、仕上がりや保護効果にも影響してしまいます。



塗装は2回塗りが基本!

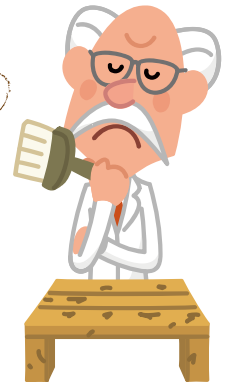
塗料は一般的に2回塗りの商品が多く、キシラデコールも2回塗りすることで本来の性能が発揮されます。塗り重ねの回数が不十分な場合には塗装見本色より薄く仕上がるだけでなく、十分な保護効果が得ることができません。



重ね塗りは乾いてから

乾燥時間をきちんと守らずに未乾燥のうちに重ね塗りをすると、乾燥時間がより長引くことがありますのでご注意ください。重ね塗りは指で触っても塗料がつかない程度まで乾燥させてから行ってください。

よく
乾いてから
2回目を
塗りましょう!



ホームセンターには
色々な種類の塗料がありますが、
大きく3つのタイプに分かれます。



あなたはどれを選びますか？

木材保護塗料 性能比較表

商品	水性 油性	タイプ	木目 の見え方	防腐 防カビ 防虫 効果	耐久性 (塗り替えの 目安)	メンテナ ンスの 容易さ
キシラデコール	油性	浸透 (内部に浸透)	◎	◎	◎ 3~5年	○
キシラデコール 白木やすらぎ	油性	浸透 (内部に浸透)	◎	◎	◎ 3~5年	○
キシラデコール エクステリア	水性	浸透 (内部に浸透)	◎	◎	◎ 3~5年	○
キシラデコール ウッドコート	水性	半造膜 (明るく仕上がる)	○	◎	◎ 5~6年	△
高耐久水性ペイント Consolan コンソラン	水性	造膜 (木目を隠す)	×	—	◎ 5~8年	×
一般的な木材保護塗料 (株式会社カンベハビオ製 「木材保護塗料」を参考にしています。)	油性	浸透	◎	○	○ 2~3年	○
	水性	浸透	◎	○	○ 1~2年	○

※塗り替えの目安は塗装素材、塗装面の環境状況により変化しますのでご注意ください。
※「メンテナンスの容易さ」とは、下地処理や掃除などの作業全般を指します。
※防虫の対象はヒラタクイムシなどの木材害虫です。シロアリ、アリ、ハチなどは対象外です。
※立地条件や周辺環境、建物の構造などにより、早期に塗装面の退色・変色ならびにカビ、木材害虫、木材腐朽菌などによる汚染、加害を生じる場合があります。



仕上がり、耐久性、扱いやすさなどから
最適な塗料をお買い求めください。

START

屋外の木部に耐久性のある
塗料を塗装したい

はい

木目を生かす

はい

木材が日焼けしてしまっている
または色が濃くなっている

いいえ

浸透
タイプ



木目を生かした仕上がり

木部に有効成分(木材防腐剤・防カビ剤・防虫剤)が浸透して効果を発揮します。塗膜を作らないので割れたり、剥がれたりすることがなく、塗り替えが簡単です。水性キシラデコールエクステリアは、ガーデン家具、スノコ・木箱等、比較的小さな面積の木製品への塗装に適合しており、初心者の方にもお手軽にご使用いただけます。

いいえ

いいえ

半造膜
タイプ



古い木材の塗り
替えにおすすめ

浸透タイプにはできなかった、木目を生かしつつ濃い色から明るい色に塗り替えができます。

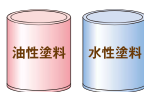
造膜
タイプ



特殊な塗膜で
よみがえる強さと美しさ

一般的な造膜タイプは、早期に塗膜のワレ・ハガレが発生し、次に塗装する際には古い塗膜を除去しなければなりません。コンソランは特殊な性能で抜群の高耐久を誇ります。

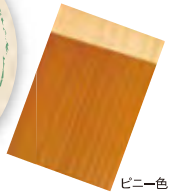
一般的な
塗料



※店頭によって、お取扱いのない商品もございますのでご了承ください。

※キシラデコールエクステリア、キシラデコールウッドコートは、一部店舗ではパウチ袋にて取り扱っております。容器デザインが異なりますが中身はまったく同一のものです。

木目を生かした
浸透
タイプ



ビニー色

油性



キシラデコール

世界のプロが愛用する 高性能木材保護塗料。

木材保護塗料に求められる木の自然な風合いを生かす美しい仕上がり・防腐・防カビ・防虫性・耐候性・通気性のすべての性能をハイレベルで実現します。欧米では木材保護塗料の「定番」となっており、日本でも数多くの文化財や公共施設などで使用されています。



国立競技場(東京都) 写真提供:大成建設株式会社
※業務用のキシラデコールシリーズの採用事例です。



熊本城(熊本県)
※業務用のキシラデコールシリーズの採用事例です。

抜群の「保護性能」と、
仕上りの「美しさ」が、
全国で選ばれています。



高山市町並み
(岐阜県)

「耐候性」「耐久性」「防腐・防カビ・防虫効果」「美観」
すべてにおいてハイグレード。



キシラデコール#103チーク使用

特長

木部に深く浸透、内部からガード。

木材表面に塗膜を作らない浸透タイプの塗料です。有効成分(木材防腐剤・防カビ剤・防虫剤)の優れた効力により木部を長期にわたって保護します。

木目を生かす、自然な仕上がり。

塗装後も木目がくっきり。
木の自然な美しさを引き立てます。

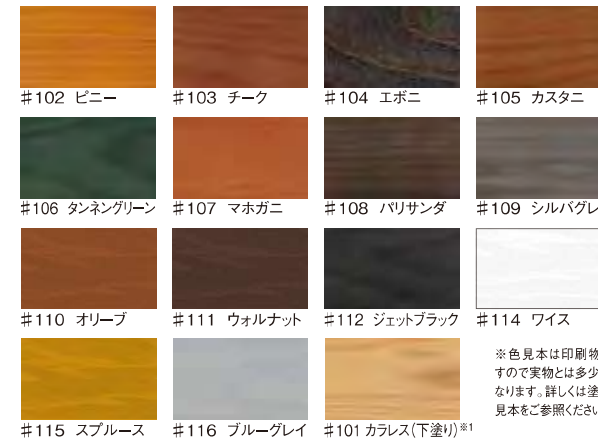
日光・風雨から、長時間守り続ける。

耐候性も抜群。日光による劣化・退色にも強いいため、長期にわたって木材を風化から保護します。

初心者にも優しい、塗りやすさ。

ハケさばきが非常に良く、塗りムラもできにくいので、塗装初心者でも簡単に美しく上げることができます。

木の自然な風合いを生かす
豊富なカラーバリエーション(全15色)



※1 キシラデコールカラレス(#101)は、有色キシラデコールの下塗り剤として設計されており、防腐・防カビ・防虫成分は含まれていますが、紫外線をカットする顔料が含まれておらず、日焼けや変色を防止できないため、クリアーとしての単独使用はお避けください。

容量・塗り面積(2回塗りの合計量)

0.7L	2.3~3.5㎡	量 約2枚分
1.6L	5.3~8㎡	量 約5枚分
3.4L	11.2~17㎡	量 約10枚分
7L	23~35㎡	量 約21枚分
14L	46~70㎡	量 約42枚分

乾燥時間

塗り重ね乾燥時間	6時間以上
乾燥時間	約24時間

※塗り重ね乾燥時間は、気温20℃、湿度65%、木材含水率18%の条件を示します。
※状況によっては乾燥に24時間以上かかることがあります。

用途

・ガーデンテーブル・パーゴラ・ラティス・窓枠・ヌレ縁
・門扉・ウッドデッキ・木部外壁・ベンチ・ログハウス
・羽目板・板塀・下見板・破風・軒天・木柵など



「白木の味わい」を、
屋外でも楽しみたい。

痛みやすい屋外木部を劣化からしっかりと守りつつ、白木ならではのナチュラルな風合いを長く楽しみたい。そんなわがまを可能にしてくれるのが「キシラデコール白木やすらぎ」。白木造りに親しんできた日本人ならではのニーズに応えた、新タイプの保護塗料です。

無塗装と比べてこんなに違う！



キシラデコール® 白木やすらぎ®



特長

キシラデコールと同等の優れた防腐・防カビ・防虫効果。

独自技術による優れたUV(紫外線)カット効果。

初心者でも簡単に塗れる高い作業性。

容量・塗り面積(2回塗りの合計量)

0.7L	2.3~3.5㎡	量 約2枚分
1.6L	5.3~8㎡	量 約5枚分
3.4L	11.2~17㎡	量 約10枚分
7L	23~35㎡	量 約21枚分
14L	46~70㎡	量 約42枚分

乾燥時間

塗り重ね乾燥時間	6時間以上
乾燥時間	約24時間

※塗り重ね乾燥時間は、気温20℃、湿度65%、木材含水率18%の条件を示します。
※状況によっては乾燥に24時間以上かかることがあります。

用途

・羽目板・下見板・破風・窓枠・門扉・戸袋
・窓格子・雨戸・ヌレ縁・鼻かくし・ルーバー
・白木部位・ドア・軒天など



高野神社(滋賀県)

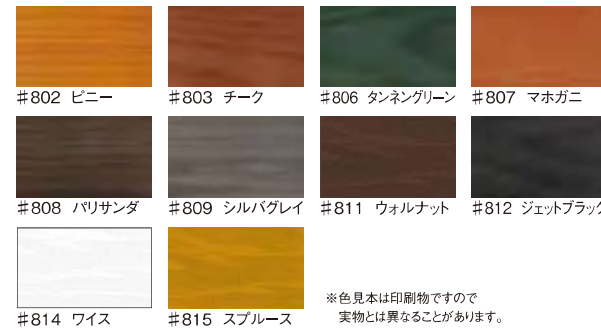
油性キシラデコールと同等の優れた防腐・防カビ・防虫効果を発揮。

油性と同等の優れた効果を発揮し、雨や日光による劣化・退色に強く、長時間にわたって鮮やかさを保ちます。また水性タイプですので臭いも少なく、塗装作業が快適に行えます。ハケさばきがよく、用具の後始末も水洗いでOKです。

豪雪地域での比較試験 どちらも3年半後も美観を維持!



きびしい環境でも高耐久性を発揮する、美しいカラーバリエーション(全10色)



キシラデコール® エクステリア



長野県白馬村のスキー場ロッジ

容量・塗り面積(2回塗りの合計量)

0.4L	1.6~2.4㎡	量 約1.5枚分
0.7L	2.8~4.2㎡	量 約2枚分
1.6L	6.4~9.6㎡	量 約5枚分
3.4L	13.6~20.4㎡	量 約10枚分
14L	56~84㎡	量 約42枚分

乾燥時間

塗り重ね乾燥時間	4時間以上
乾燥時間	4時間以上

※塗り重ね乾燥時間は、気温20℃、湿度65%、木材含水率18%の条件を示します。
※状況によっては乾燥に24時間以上かかることがあります。

用途

・ガーデンテーブル・バーゴラ・ラティス・窓枠
・ヌレ縁・門扉・ウッドデッキ・木部外壁・ベンチ
・板塀・木柵など



キシラデコール® ウッドコート

特殊な塗膜(半造膜)で
明るく仕上がり高耐久!

塗膜の3大特長(柔軟性・通気性・密着性)により、業界最高クラスの耐久性を発揮します。
また、色つきが良く、古材や濃い色の木材でも明るく仕上げることができ、塗り替えに最適です。

業界最高クラスの高耐久と仕上がり

業界最高クラスの高耐久!

なぜ高耐久? それは、「柔軟性」「通気性」「密着性」に優れた、特殊な塗膜を使っているからです。

一般的なペンキのようにフレ・ハガレが生じにくい。

試験前 → 試験後

だから 塗装後5年相当でも抜群の色持ち!

※促進耐候試験機データに基づいた予測値

明るく仕上がる!

(古い木が明るく仕上がる!) (濃い色から明るい色に塗り替え可能!)

古い木に塗装した場合 濃い色から明るい色に塗り替えした場合

浸透タイプ (オレンジ系統の色) ウッドコート (ビニー)

浸透タイプ (こげ茶系統の色から浸透タイプ (オレンジ系統の色)に塗り替え) 浸透タイプ (こげ茶系統の色からウッドコート (ビニー)に塗り替え)

※下地の色(木材の色や旧塗膜の色)に影響を受ける場合があります。

豊富なカラーバリエーション(全13色)

#2002 ビニー	#2003 チーク	#2005 カスタニ	#2006 タネングリーン
#2007 マホガニ	#2008 パリサンダ	#2009 シルバグレイ	#2010 オリーブ
#2011 ウォルナット	#2012 ジェットブラック	#2014 ワイス	#2015 スプルース
#2054 ライトアイボリー	※色見本は印刷物ですので実物とは異なることがあります。		

容量・塗り面積(2回塗りの合計量)

0.7L	4.3~6.4㎡	量 約3枚分
1.6L	9.8~14.7㎡	量 約6枚分
3.4L	20.8~31.3㎡	量 約12枚分

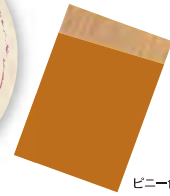
乾燥時間

塗り重ね乾燥時間 2時間以上
乾燥時間 2時間以上

※塗り重ね乾燥時間は、気温20℃、湿度65%、木材含水率18%の条件を示します。
※状況によっては乾燥に24時間以上かかることがあります。

用途

・ガーデンテーブル・パーゴラ・ラティス・窓枠
・又し縁・門扉・ウッドデッキ・木部外壁・ベンチ・板塀・木柵など



高耐久水性ペイント Consolan® コンソラン®

強く、しなやかな
塗膜が木部を守る。

鮮やかなヨーロッパ調カラー。
鮮やかな色彩が魅力のヨーロッパ生まれの水性塗料。柔軟・強靱でかつ通気性に富んだ塗膜が、長期間にわたって、ひび割れ・膨れ・剥がれから木部をしっかりと守ります。

コンソラン耐候試験結果 (使用色:ビニー)

試験直後 塗装後5年経過相当

※促進耐候試験機データに基づいた予測値

一般的なペンキのようにフレ・ハガレが生じにくい。



個人宅

特長

塗膜が非常に柔軟で木材の伸縮に順応。ひび割れが生じません。

通気性に富んだ塗膜が水蒸気を逃がすので膨れもほとんど生じません。

木材への密着性が非常に高いため、長期間にわたって剥離が起こりません。

環境基準のきびしいヨーロッパで開発された安全性の高い水性塗料です。

豊富なカラーバリエーション(全14色)

#201 ホワイト	#203 イエロー	#204 レッドブラウン	#205 ダークブラウン
#206 グリーン	#207 ブルーグレイ	#209 ブラック	#210 プリアントイエロー
#211 レッド	#212 ブルー	#214 ライトアイボリー	#251 ビニー
#254 ライトブラウン	#255 チョコレート	※色見本は印刷物ですので実物とは異なることがあります。	

容量・塗り面積(2回塗りの合計量)

0.5L	2.7~3.3㎡	量 約1.5枚分
1L	5.5~6.5㎡	量 約3枚分
2L	11~13㎡	量 約6枚分
4L	22~26㎡	量 約12枚分

乾燥時間

塗り重ね乾燥時間 2時間以上
乾燥時間 2時間以上

※塗り重ね乾燥時間は、気温20℃、湿度65%、木材含水率18%の条件を示します。
※状況によっては乾燥に24時間以上かかることがあります。

用途

・羽目板・下見板・破風・窓枠・戸袋・窓格子
・ログハウス・ラティス・ウッドプランターなど

浸透
タイプ

塗装手順

該当商品 /

浸透



キシラデコール

浸透



キシラデコール
白木やすらぎ

浸透



キシラデコール
エクステリア

必要に応じてご準備ください

●塗装前に準備すること

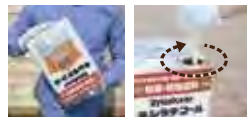


養生



※ハケは油性用、水性用が
ありますのでご注意ください。

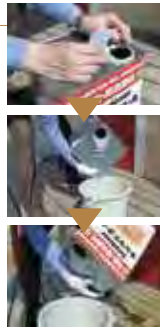
●十分にかき混ぜよう



かき混ぜ方はP.6をご参照ください。

缶の開封と塗料の移し替への仕方

「ベロ」を使用すれば、よりスムーズに塗料を注ぐことができます。使用方法は、ベロを装着後に缶を写真のように内向きに傾けてバケツなどの容器に塗料を移し替えてください。



塗料の移し替えは、「石油ポンプ」を使用すると、こぼさずに注ぐことができます。



丸缶は「皮スキ」などを使用して開けます。ふたの隙間に尖った方を差し込んで押しながら、持ち手を斜めに上下させて開封してください。



2

養生 (マスキング)



塗料が付くと困る金具などの箇所は、マスキングテープやポリマーカーでカバーします。

養生には
ポリマーカーが便利



テープとシートが一体になっており、一度に広範囲の養生ができます。

3

細かい所の 塗装



床板の隙間はスキマ用ペンダーを使うと便利です。スミや境目などを油性バケで塗ります。塗装初心者は、広い面や表面などの塗りやすい所を最初に塗ってしまいがちですが、基本は「裏側や隙間、細かい所などの塗りにくい場所」から塗り始めます。

4

広い面の 塗装



広い平面はコテバケにつぎ柄をつけて塗ると、モップ感覚でスイスイと塗り広げることができます。色つきが悪い所、摩耗の激しい所は重ね塗りして仕上げましょう。

早めの塗り替えが長持ちさせるポイントです。

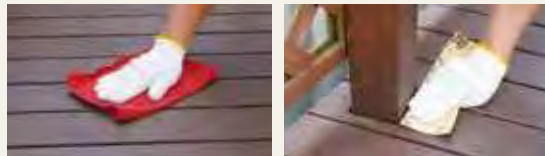
▼汚れが目立つ・色あせが激しいなど劣化が始まる前に 3~5年 ごとに塗り替えましょう!

※塗装面の傷み具合、立地条件、方角、建物の構造や木材の種類などによって塗り替え時期は異なります。
※ウッドデッキやベンチなどの平面部位は、摩擦による色落ちが早いので、塗り替え時期が早くなります。



1

下地の調整



きれいな仕上がりに、入念な「下地の調整」が重要です。はじめにサンドペーパーで毛羽などを取る下地処理をします。表面全体に軽くサンドペーパーを掛けると塗装ムラが防げます。汚れや削りカスなどはポロ布などでしっかり拭き取ります。塗装面に塗膜をはるタイプの塗料が残っている場合は、古い塗膜をしっかりと取り除いておくことがポイントです。

広い面は電動サンダーで



広い面のサンドペーパー掛けは電動サンダーを使えば便利です。使用の際は、ホコスが飛び散りますので必ずマスクを着用しましょう。

半造膜
タイプ

造膜
タイプ

塗装手順

該当商品 /

半造膜



キシラデコール
カッドコート

造膜



高耐久水性ペイント
Consilan
コシラン

必要に応じてご準備ください

● 塗装前に準備すること



養生



マスキングテープ ポリマーカー

● 十分にかき混ぜよう



かき混ぜ方はP.6をご参照ください。

木部塗装の手順を守って美しい仕上がりに！

1 塗装準備



汚れやごみを拭き取ってサンドペーパーなどで下地処理します。下に養生シートを敷いて、塗料が垂れても大丈夫なようにしてから始めましょう。

2 塗装作業



テーブルなどの塗装は「まず裏面から」が基本。筋交いバケで塗っていきます。床面に触れる足の裏側は傷みが始まりやすい部分ですので特に念入りに。裏面が塗れたら、表面を塗装します。木の端(木口)も忘れずに。1回目の塗装が終了したら2時間以上乾燥(指で触っても塗料がつかなくなるまで乾燥)させた後、2回目の塗装を行います。

塗装前



全体に塗装の色があせ、ひび割れなど木材の傷みが始まっています。脚部には藻が発生しています。



3 塗装完了



傷みが進んでいた脚部もきれいに仕上がりました。

※塗料が衣服につかないように、ウエスなどで乾拭きしてからご使用ください。



上手な塗装のためのポイント

きれいな仕上がりは下地が決め手！
特に古い木材は念入りに研磨しましょう。



塗り替えの場合は、サンドペーパーなどで旧塗膜や劣化した木材繊維を十分に除去してください。除去が不十分な場合は旧塗膜や劣化した木材繊維とともに塗膜が剥がれる場合があります。

塗装面に撥水性が残っていた場合は、塗料がはじかれることがあります。その際はサンドペーパーなどで塗装面を十分研磨してください。



撥水性が残っている塗装面

ウッドデッキ編



どすこい太郎さん
(大阪府)

使用製品：キシラデコール
色：ピニー



5年前にウッドデッキ塗装で一度キシラデコールでDIYしました。そろそろ塗り替え時なので子供たちとDIY！5年間劣化を守ってくれた実績からももちろんキシラデコールをチョイス！子供たちとワイワイにぎやかにDIYできました！キレイに仕上がるところも気に入っています。

ひーくんさん
(群馬県)

使用製品：キシラデコール
色：カスター



大工さんに手伝ってもらい自作したドームハウスに、ウッドデッキを娘と作り上げ一度櫛色に塗装したのですが色褪せたため、やはりキシラデコールじゃないとダメだなあと今回塗り替えを実施(ドームの外壁はキシラデコールを使用した)。ウォルナットな感じになってしまいましたが、双子の娘が頑張ってくれました。

外壁
ウッドフェンス編



a.nさん
(島根県)

使用製品：キシラデコール
色：ウォルナット



初めて使いましたが、とても塗りやすかったです！仕上がりも綺麗で大満足！

アッキーさん
(岡山県)

使用製品：
水性キシラデコールエクステリア
色：ワイス



ボロボロになった茶色い柵が見事に白い柵へと蘇りました。(ポール部分のみ新しい物に交換しました。)庭の雰囲気が明るくなってワイスを選んで正解！1日がかかりでやったヤスリがけが腕が痛くなる程とても大変だった分、翌日のペンキ塗りはキシラデコールのお陰で楽しくてあっという間に作業できました。



みんなのDIY事例

テーブルベンチ編



花台小物編



Hisashiピタゴラさん
(愛知県)

使用製品：
水性キシラデコールエクステリア
色：ピニー




両親の為に実家の縁台をDIYで作りました。野外でも長持ちするようキシラデコールには大変期待しています。とても良い親孝行が出来ました。

りょうへいさん
(千葉県)


使用製品：
水性キシラデコールエクステリア
色：スプルー



以前ウッドデッキの塗装に使用して良かったので、そのウッドデッキで使うDIYしたベンチ塗装用に使いました。色は息子が選び本人達も楽しく塗装を手伝ってくれました！

藤部さん
(北海道)

使用製品：キシラデコール
色：チーク



現在、入院中の父の盆栽を飾るのに作りました。写真を撮ってお見舞いに持っていきます。中で金魚とメダカも泳いでいます。

里さん(福岡県)

使用製品：
水性キシラデコールエクステリア
色：ピニー



主催している音楽教室の入り口に花を飾りたく、台を作りました。キシラデコールは以前から油性のウォルナットを使用していましたが今回初めて水性の明るい色を選び、とても良い雰囲気になりました！



みんなのDIY事例

小屋・物置 その他編



小屋・物置 その他編



わきくんさん
(千葉県)

使用製品：キシラデコール
水性キシラデコールエクステリア
色：オリーブ/ジェットブラック



作業小屋を庭に製作しました。シックにまとめたく、外壁をジェットブラック、引戸をオリーブで仕上げました！とても良い色で大満足！娘たちも頑張ってくれました。

ぽっちゃん
(長野県)

使用製品：キシラデコール
色：ウォルナット



ステイホームでも楽しみたいと、子供たちと前からやりたかった薪小屋とピザ窯を作ってみました！所々、歪んでいるけど、塗装したらとてもカッコ良くなりました！いつか友達を沢山呼んでピザパーティーをやりたいです！

へびろうさん
(新潟県)

使用製品：キシラデコールエクステリア
色：チーク



マンションの狭いベランダですが、ウッドパネルを敷いての定期塗り直しですが、気候の厳しい新潟ではキシラデコールは必須です。

ホッソーさん
(岡山県)

使用製品：キシラデコール
色：ウォルナット



上の子が「トンネル作って」と言ったので自宅の庭に土を盛り、橋を自作しました。橋の色は、上の子が選び、弟と一緒に遊んでいます。



屋外の木材を劣化や 変色させる要因と症状

じつは、屋外の木材は傷みやすい。

天然素材として数々の優れた特性を備えた木材ですが、一方で天然素材ゆえの「弱点」を持っています。

特に屋外に置かれた木材は、想像以上にたくさんの「敵」の脅威にさらされています。

例えば紫外線や雨、カビや腐朽菌などの微生物、木を食害する害虫…。

美しい木材も、こうしたさまざまな「外敵」によって変色したり、強度が落ちたりすることがしばしば。

ここに挙げたようなケースは、きっと皆さんの身近にも見られるのではないのでしょうか。

●日光・雨による「風化」

木材は日光に当たると色褪せや変色が起こります。これは木材を構成する成分(リグニンやヘミセルロース)が太陽の紫外線で分解されるためです。分解した木材成分が雨で流され、表面がでこぼこになるとともに、風で運ばれる砂や土、ほこりなどの摩擦作用で風化がさらに進みます。



豪雪地帯では、劣化や色褪せのダメージも深刻です。

日光・雨



紫外線と雨にさらされ、表面が灰色に変色・風化してしまったラティス。

●腐朽菌・カビによる「生物汚染」

湿度の高い場所に結露しやすい環境にある木材は、腐朽菌やカビの絶好のエサです。特に高温多湿の日本は、こうした「生物汚染」を受けやすい条件にあります。見た目には健全に見える木材にも多くの菌が付着しており、条件が揃えば、「腐れ」や「カビ」の被害を受けるおそれがあります。



腐朽菌

腐朽菌の被害にあった木材。日陰で湿度の高い場所に放置されるとこうした被害が起こりやすくなります。



カビ

柱に生えた黒カビ。美観を著しく損ねます。

●木材害虫による「食害」

「木材害虫」もまた木材の脅威。幼虫が木材の内部を食い荒らすキクイムシをはじめ数種類があり、いずれも内部から木部を食い荒らすため、被害に気づきにくい、厄介な存在です。また台所、浴室、洗面所などの水回りの床下や壁の中などはシロアリの被害にも注意する必要があります。



害虫

木材害虫の被害を受けた柱。幼虫が内部を食い荒らすので、美観だけでなく強度も著しく低下してしまいます。

●その他の木材劣化要因

木材の劣化や変色を引き起こす要因は、ほかにも木材の内部からしみ出すヤニ、木材に打ち込んだ釘の成分が溶け出したシミ、木材に生える藻類などいろいろ。とにかく「屋外の木材は、何もケアしないとすぐに劣化・変色してしまう」ことを認識しておく必要があります。



ヤニ

ヤニが染み出した板壁。



藻

藻の発生した板壁。

屋外の木材を美しく保つには どうしたらいいの？

常にたくさんの脅威にさらされ、劣化・変色しやすい屋外の木材。美しい状態を維持するには、それぞれの劣化原因に対応した日常的なケアや適切なメンテナンスが必要になります。

屋外の木材を 長持ちさせる基本

◎ こまめに掃除する ◎

木材表面についたほこりやごみは、カビや微生物の栄養源になります。被害を防ぐために「こまめな掃除」が大切です。



◎ 風通しを良く ◎

腐れやカビの予防には風通しが大切。特に被害を受けやすい床下部分は十分な換気口を確保しましょう。支柱や木柵などを直接土に埋め込むのも禁物です。

◎ 水分を残さない ◎

木材表面についた水分は、木の成分を溶かし出すとともに、カビや腐朽菌が繁殖する原因にもなります。雨の後などは水滴を丁寧に拭き取りましょう。

いちばん簡単で、効果の高い 予防方法は「塗装」です。



こまめな清掃や乾燥は、木材の劣化予防の基本。とはいってもすべての場所でそれを実行するのは難しく、また紫外線による被害などは掃除では防げません。実は木材を長く美しく保つための対策として、最も簡単で有効な方法は塗装です。昔から屋外の木部に塗装が施されてきたのは、見かけを美しくするためだけではなく、「木部を保護する」という大きな目的があったのです。

「木材を塗装する」 ことの効果



● ヤケを防ぐ

木材の表面を塗料で覆うことで、日光による変色を遅らせたり予防することができます。

● 木材を擦り傷から守る

塗装によって擦り傷や砂ぼこりによる傷などの物理的な被害を減らすことができます。

● カビや腐朽菌から守る

防腐・防カビ効果のある塗料でカビの胞子や腐朽菌の繁殖を防ぎます。

● 汚れを目立たなくする

着色することで、諸々の要因で生じる木材の汚れを目立たなくさせます。

シロアリ対策は専門業者に

住まいの木部被害の中でもシロアリによる食害は一般人には対応が難しいものの一つ。予防・駆除には専門家の豊富な経験と高度な技術が必要になります。シロアリ対策では、予防および早期発見が大切。羽アリを見ついたり、木部をたたくと空洞音がるなどの兆候があれば、すでに被害が発生している可能性があります。早急に信頼できる専門家にチェックしてもらい、被害の根源を撲滅しましょう。

シロアリ情報 club 
www.shiroari-kujyo.jp



● 塗装・再塗装の必要性の目安

塗料の保護効果が低下したまま放置しておくと、部材そのものの取り替えなど、メンテナンスコストが高くなってしまいます。塗装面の傷み具合は、立地条件、方角、建物の構造や木材の種類などによって変わります。右のチェックポイントのような症状が現れていたら、時期に関わらず再塗装が必要です。特に1回目の塗装を早めに行うことが、その後の耐久性向上に大きく影響します。

チェックポイント

- カビによる汚れが激しくなった。
- 雨水をはじかなくなりました。
- 塗膜のつや、光沢感が消えてきた。
- 塗装面の変色・退色が進んでいる。
- 塗膜がひび割れたり剥がれたりしている。

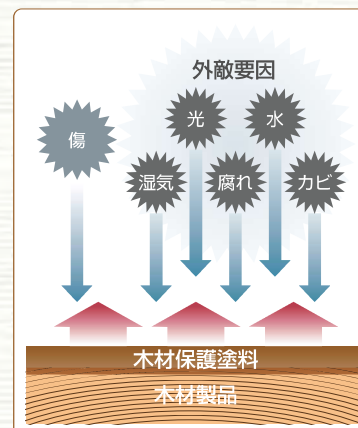
■ ケースに応じた塗料選び



木材保護塗料とは?

一口に「塗料」といっても多くの種類があります。そしてそのすべてが高い木材保護効果を持っているわけではありません。木材の保護という目的のためには、木材を劣化させるさまざまな原因に対応した成分を含んでいることが重要になります。「木材保護塗料」は、塗料が一般に持つ性能に加えて、防腐・防カビ・防虫などの効果のある特殊成分を配合した塗料です。

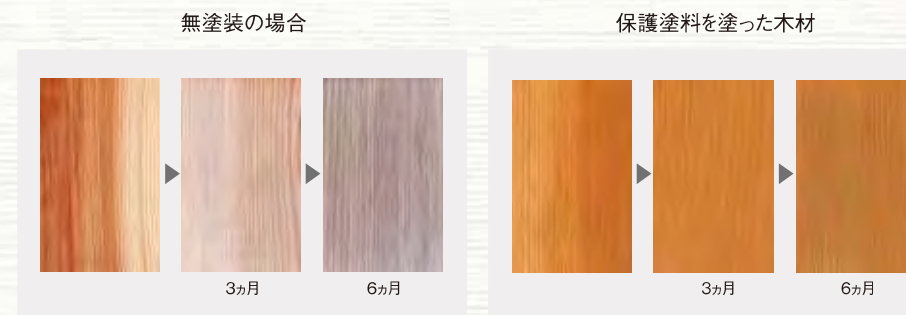
■ 木材保護塗料のはたらき



木材製品はガラスや鉄に比べると柔らかく、傷につきやすい素材です。木材保護塗料には傷の防止をはじめ、「木材を外敵から守り、劣化を防ぐ」という大きな役目があります。新しい木材は光による変色や湿気の影響による劣化が起こりやすいですが、塗装によってこれらを予防したり、遅らせたりすることが可能です。また塗装によってカビや腐朽菌が水と一緒に木材に侵入するのを防ぎます。防腐、防カビ材が配合されたものを使用すれば効果はさらに高まります。

木材保護塗料が、木材を外敵から守り、劣化を防ぎます。

■ 無塗装と塗装済の比較



屋外曝露試験(南面30°/曝露6ヵ月)による促進耐候性の比較。無塗装の場合は、時間が経つにつれて灰化が進み、木もやせてしまいますが、保護塗料を塗った木片では、ほとんど変化が見られません。

Q&A

お悩みを解決して、あなたも塗り方上手。



Q 業務用のキシラデコールとホームセンターなどで売られている家庭用キシラデコールは違うのでしょうか？

A 販売ルートや容量、缶のデザインが異なりますが、塗料の中身は全く同じキシラデコールです。家庭用キシラデコールも業務用キシラデコールも原材料・仕上がり・耐久性などは同じです。家庭用は一般の方が使用されることが多いので、家庭用品品質表示法に基づき、使用方法をより詳しく解説し、容量を細かく設定しています。

Q 油性キシラデコールのニオイのものはなんですか？

A キシラデコールは塗装中や塗装後に石油系有機溶剤が揮発するため、乾燥するまでは溶剤のニオイがしばらく残ります。この溶剤は、ご家庭で使用される灯油と同じ成分のものであり、吸い込み続けると気分が悪くなる場合があります。塗装が乾燥するまでは、できるだけ風通しを良くしてください。ニオイが気になる場合は、溶剤臭が少ない水性キシラデコールエクステリアをご使用ください。

Q 使用したキシラデコールの残りを保管して、後日使うことができますか？

A 使用後のハケなどの後始末は、乾かないうちに油性塗料用うすめ液でよく洗って陰干してください。残った塗料を保存する場合は、缶のふたをしっかり閉め、雨水、直射日光、高温、多湿、潮風をさけて保管してください（開封後はなるべく早くお使いください）。塗装後に残った塗料を廃棄する時、少量の場合は、ボロ布や新聞紙などに吸収させて十分水に浸してから処分してください。なお、多量の場合は、産業廃棄物として廃棄業者に依頼してください。塗料が染み込んだボロ布や新聞紙は、塗料が乾燥する過程で発熱・発火する危険性がありますので、必ず十分な水に浸して廃棄してください。（キシラデコール、キシラデコール白木やすらぎ、水性キシラデコールエクステリアが該当商品となります。）

Q キシラデコールカラレス（#101）の屋外での単独使用は、なぜいけないのでしょうか？

A キシラデコールカラレス（#101）は、有色キシラデコールの下塗り剤として設計されており、防腐・防カビ・防虫成分は含まれていますが、紫外線をカットする顔料が含まれておらず日焼けや変色を防止できないため、クリヤーとしての単独使用はお避けください。

Q 油性キシラデコールの乾燥が遅いのはどうしてでしょうか？

A キシラデコールは他の塗料と比べて、乾燥が遅い原料が使われている分、長時間かけてじっくり塗料が浸み込むので、浸透性に優れています。乾燥までにかかる時間は気温や湿度など様々な条件に左右されます。気温が低いと乾燥は遅くなり、特に、5℃以下ではほとんど乾燥が止まってしまいます。また湿度が高い（85%以上）と結露が発生し、塗装性が悪くなるばかりでなく、着色ムラなどの仕上げ不良を起こします。

Q キシラデコールはシロアリに効きますか？

A キシラデコールに使用されている防虫成分（ピレスロイド系薬剤）は、シロアリに対しても効果があると報告されております。しかしながら、確実にシロアリに影響を与えるほどの薬剤添加量には設計されておられません。そのため、シロアリに対する効果の有無はわかりません。シロアリには弊社シロアリ防除剤をおすすめいたします。詳細は下記をご覧ください。

シロアリ情報 club
<http://www.shiroari-kujyo.jp/>



Q 油性キシラデコールを塗装した箇所に、水性キシラデコールエクステリアで塗り替えはできますか？

A できます。ただし撥水性（水を弾く効果）が残っている場合はそのままでは塗れません。油性キシラデコールを塗装した箇所に水を落として弾く効果が残っていないことを確認した後にご使用ください。

Q カビで変色汚染した木材にキシラデコールを塗った場合、カビの繁殖は止まりますか？

A キシラデコールでカビは止まりますが、キシラデコールを塗装する前にカビはなるべく取り除いてください。カビによる汚染変色を隠すには、濃色系の色をおすすめします。カビの汚れを取るには、市販の木材用カビ取り剤で処理してください。十分に水洗いと乾燥後キシラデコールを塗装してください。すでに木材が腐朽している場合は、木材を取り替えてください。